

12 月 19 日：VN 指数はリスクオンに (VN-Index -0.89%)

- 昨晚の米連邦公開市場委員会 (FOMC) にて、来年における利下げペースの減速が示唆され、株式市場は世界的にリスクオンに。この動きはベトナムにも波及し、VN 指数は下落して取引を開始した。
- 前場は取引開始とともに付けた安値を底とし、ほぼ横ばいの推移となった。
- 後場には一段と売られる場面もあったが 1,250pt が支持線となり、横ばいのまま取引を終了した。
- セクター別では、メディア、保険、石油ガスセクターのみが上昇した。
- 75 銘柄が上昇、322 銘柄が下落、59 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 39.6%増の 17.8 兆ドンとなった。

VN30 指数は全体の重しに (VN-30 -1.18%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、2 銘柄が上昇、26 銘柄が下落、2 銘柄が変動なしであった。
- SSB (-4.35%) の下落が大きく、BCM (-1.92%) や TCB (-1.86%) など目立った。
- 上昇したのは BVH (+0.38%) と PLX (+0.25%) のみだった。

セクター・個別株の動き

- VJC (-0.70%) と Xanh SM 社はジャカルタにて、乗客や観光客向けサービスの開発、観光の促進、投資誘致を目的とした戦略的提携を締結した。
- STB (-0.88%) は 2024 年通年の推定税引前利益が 12 兆ドンに達し、前年と比較して約 30%増となると発表した。これに従えば、年間目標を 13%上回る見込み。
- 外国人投資家は 4800 億ドンの売り越しとなった。買い越しでは FPT (-0.40%) がトップだった一方で、売り越しでは SSI (0.00%) がトップだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。